



地域と学校の架け橋

～きずな～

学校通信 第349号 令和3年11月30日
発行 北海道阿寒高等学校
〒085-0213 釧路市阿寒町仲町2丁目7番1号
TEL: (0154) 66-3333 FAX 66-3303
U R L : <http://www.wakan.hokkaido-c.ed.jp>
「絆」はホームページでもご覧いただけます

「学校にも活気が戻ってきました」

北海道阿寒高等学校 教頭 佐藤秀樹

寒さが徐々に厳しくなり、冬の訪れもすぐそこまで来ています。10月より後期が開始し2か月が経過しますが、学校にも活気が戻ってきました。その2か月間だけでも「幼稚園交流」、「1日防災の日」、「高速道路現場見学」、「幼稚園交流成果発表会」と新聞記事にも取り上げてもらい、寒高生の姿を地域に届けることができました。また、11月12日に実施された体育大会も大いに盛り上がり、各学年で協力しながら皆さんの生き生きとした姿を見ることができました。

また、2年生は12月7日(火)から3泊4日で関西方面への見学旅行が予定されています。実施が危ぶまれた中でしたが、何とか行くことができそうです。制約がある中ですが、異文化に触れることにより見識を広め、自らの成長と思い出を作る機会として楽しんでくれればと思っています。

体育大会

11月12日(金)に体育大会を行いました。今年度は球技大会から体育大会へと名称を変更し、例年のバスケットボール・バレーボールの球技に加え、新たに玉入れ、気配切り、障害物リレーなどの運動会種目を取り入れ実施しました。どの学年も優勝を目指して、昼休みや放課後の時間を利用して練習を重ねてきました。当日は、運動が得意な生徒も苦手な生徒も、一人一人が一生懸命に競技に取り組み、当該行事の目的である「クラスの連携を深める」という部分について十分に達成できたように感じます。



11月の職場体験学習について

11月4日(木)・5日(金)に1名の職場体験学習を行いました。今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で6月・8月・11月の3回に分けての実施となりました。

業務多忙の中、時間をやりくりして頂き、無事全員の実習を終えることができたことに大変感謝しています。実施していただいた各事業所の方々にお礼申し上げます。

2年生は体験学習で学んだことをもとに、3年生での進路実現に向けて頑張ってもらいたいと思います。



「お仕事まるわかり体験」に参加して

11月16日(火)、1年生8名・2年生1名の合計9名が釧路観光国際交流センターで行われた「お仕事まるわかり体験」に参加しました。大学や専門学校の進学相談会とは違い35種類の仕事関連の講座が設けられており、各種仕事の内容や資格の取得方法などを体験を交えて知る機会となりました。

「給料のことが知ることができた」、「カルテの入力の仕方を教わり大変勉強になった」、「公務員試験の勉強の仕方を教わった」、「考えていない仕事だったけど説明を聞いて非常に興味があった」などの感想が寄せられました。

これからも各種機会に積極的に参加して、いろいろと進路に関する情報を集めて自分の進路実現につなげてほしいと思います。

『ふるさと応援事業』

今年度の北海道立学校ふるさと応援事業に、本校第19期卒業生の久後 和雄 様よりご寄附をいただきました。寄附金につきましては生徒の教育活動に使わせていただきます。ご寄附いただきありがとうございました。本校は、地域巡検や自然体験学習等、様々な教育活動を行っておりますが必要な予算が少なく、この事業での応援をお願いしております。次年度につきましては、これまでの、①学校を指定(バランス型)、③学校を指定しない(全道応援型)に加えて、新たに①と③の中間にあたる、②学校を指定(学校応援重点型)として寄附額の80%を学校の教育活動に活用できるタイプが設けられました。詳しくは本校または北海道教育委員会のホームページをご参照ください。

12月の行事予定

7日 見学旅行 (～10日)
24日 生徒主体の全校集会・休業前全校集会
27日 冬季講習 (～28日)

17日 未来ビューくしろ(1・2学年)
25日 遠隔講習 (～28日)